

聖霊降臨節第5週 主日礼拝

2018年6月17日

第一礼拝(午前8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(午後7:30~)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『コリント人への手紙 第二』1章4節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌200「心に悶えあらば」	—	同
聖書朗読	『マタイの福音書』5章4節(新約6頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「悲しみという名の扉」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌330「さいわうす 幸い薄く見ゆる日に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	笹川清子姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
司集	会：片山健司兄 会：渡邊智子姉 小林洋子姉	映像・音響：片山浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山初子姉 カナン司会：渡邊智子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 人生は刺繍の如し。裏地側の糸玉に支えられて表地側の装飾がある。悲しみ、怒りも不要な感情ではない
- 悲しみに開いた穴を通してでしか見えないものがある。神はその穴を他人のためにも用いられる(IIコリ1:4)
- 「慰め」は未来形だが「幸い」は現在形。今は慰めがなくても必ずその時が来る。幸いはすでに始まっている

先週の暗唱聖句

「正しい者の救いは、主から来る。苦難のときの彼らのとりでは主である」

(『詩篇』37篇39節)

今週の暗唱聖句

「神を愛する人たち、すなわち、神のご計画にしたがって召された人たちのためには、すべてのことがともに働いて益となることを、私たちは知っています」

(『ローマ人への手紙』8章28節)

(牧師のサイン：)

個人、団体からの来信

2018年6月17日

カモンガイズ講演会の案内[7月1日(日)15時30分より加茂福音キリスト教会にて]/
新潟聖書学院夏期講座の案内[7月8日(日)より10日(火)まで新潟福音教会にて]/
宣教区青年会「夏の1-dayセミナー」案内[7月21日(土)]/亀田教会より領収証/BEGin会計報告

先週の集会出席者数

6/10(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児計2 成人女性2		
	第一礼拝	男3 女4	※月に一回、実用書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男12 女18 男児2 女児5	6/11(月) 月曜家庭集会 6/13(水) 救 禱 会	男1 女4 男6 女6
	夕 拝	男1 女1	6/15(金) シャベリ場タビタ 6/15(金) 金曜祈禱会	男- 女4 男- 女4

諸集会のご案内

6/18(月) 午前9:30	実用書道教室	『マルコの福音書』3章より	書の指導：藤田美保姉
6/18(月)	月曜家庭集会	(休会)	
6/20(水) 午後7:30	新潟山形僚禱会	祈りのネットワークを使います	司 会：横堀 信子姉
6/22(金) 午後1:30	シャベリ場タビタ	渡邊智子姉宅	問合せ先：長谷川睦子姉
6/22(金) 夜	金曜祈禱会	教会堂	

6/24(日) 聖霊降臨節第6週

第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近伸之牧師		
ライフラインデー 歓迎礼拝 午前10:30	司会：山崎敬典兄 集会：小林洋子姉 小山千春姉	賛美リード：賛美チーム他 説教の録音：片山勝三兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：佐藤 鈴子姉 ※掃除当番は下表参照
掃除当番順	6/3[猪爪 和美姉] 6/24[小山 千春姉]	6/10[片山 初子姉]	6/17[小林 洋子姉]
主日の予定	T-BREEZE賛美練習 ※ライフラインのつどい下越	14:00~ 14:00~	指導：木南 明子先生 新潟福音教会にて
夕拝 午後7:30	司会：近伸之牧師 説教		

報 告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00よりカナン訪問を行います。
- 「祈りのネットワーク」を活用しましょう
同盟教団より、新たな祈りの冊子が届いております。今週の新潟山形僚禱会で用いますので、どうぞご持参ください。なお一冊二百円をご負担いただきます。会計役員の佐藤鈴子姉へお渡しください。
- ライフラインのつどい in 新潟
次週24日(日)午後2:00より新潟福音教会においてライフ・ラインのつどいが開催されます。集会の確認の連絡文書が届いております。祈りつつご協力ください。
-

使徒信条を唱えるということは、口に出さずに“察する”ことを美徳とする日本人的感覚からいうと抵抗があるかもしれない。使徒信条には、「我・・・信ず」が計四回出てくるが、心のなかにひそかにその信仰を抱き、神に対する畏敬の念を持っておれば、このような信仰の表明をあえて公の席で口にする必要があるのだろうか。しかし使徒信条を唱えるということは、少なくとも次のような三つの意味が考えられる。

▽使徒信条は、告白である

これは神に対するものである。もちろん神は、これを唱えようと唱えまいとそれにかかわらず、私たちの心も信仰もすべてを知っておられるお方である。それはそれとして、私たちは礼拝のたびに、愛を込めて信仰の告白を申し上げるのである。だから使徒信条は祈禱ではないが、神に語る思いをもって唱えることが望ましい。

▽使徒信条は、証しである

これは人に対するものである。使徒信条の内容は、いわばキリスト教信仰のエッセンスであるが、私たちはこれを公に口にすることによって、私はこういう信仰を持っているのですということを証しするのであり、信仰者は、この信仰において一つであることを、互いに確認し合うのである。

▽使徒信条は、うなずきである

これは、自分に対するものである。私は、もし許されるものならば、四つの「我信ず」の後にそれ

ぞれ「アーメン」を入れてみたいと思うことがある。「我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。アーメン」というようにである。さまざまな理由で、ときにその焦点がぼけてしまいやすい私たちの信仰が、使徒信条を唱えるときに、改めて私たちのうなずきとなるのである。

- そこで信仰者は、この使徒信条を
- 読むよし、暗記して言うもよし
 - 自分はこの信仰をもって救われ、保たれ、歩んでいることを自覚しながら
 - 心からのアーメンをもって、真剣に唱えるべきである。

主の祈りと同じように、唱える者の常として、その内容を考えずに習慣的に言っているにすぎないことが、この使徒信条にもあてはまる。そこで時折、その全体を熟読し、整理してみることも必要である。四つの「我・・・信ず」によってまとめると、次のようになる。

- 第一の「我信ず」――父なる神を。
- 第二の「我信ず」――子なる神キリストを。
- 第三の「我信ず」――聖霊なる神を。
- 第四の「我信ず」――教会と救いを。

使徒信条に照らして礼拝というものを考えると、礼拝とは、三位一体の神に対して、永遠の救いを与えられた者たちの集まりである教会を通して献げられるものなのである。



毎年6月17日は、「砂漠化および干ばつと闘う国際デー」。砂漠化と旱魃の影響と闘うための国際協力の必要性および1994年のこの日に採択された「国連砂漠化防止条約」の実施に対する認識を高める日として、1995年の国連総会で制定された。

2018年度教会目標 **「弟子の覚悟をもって」**

「自分の十字架を負ってわたしについて来ない者は、わたしの弟子になることはできません」

(『ルカの福音書』14章27節)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



6/23(土)「全人医療を目指して(下)」田頭 真一さん

那覇市にあるキリスト教精神に立つ「オリブ山病院」、それを運営する「葦の会」理事長・田頭真一さんを2週にわたって紹介します。田頭さんはこの春、『天国で神様に会う前に済ませておくといふ8つのこと』という本を出版しました。この本で田頭さんは、人は年を取るほど幸せを感じる黄金期ならぬ、老金期(ろうごんぎ)を迎えると記しており、この本についてもお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、ライフライン
の協力教会です。

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155
ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>
電子メール: info@toyosakakyokai.net
ブログ: <http://www.toyosakakyokai.sblo.jp>

